

第2期決算公告

平成22年6月30日

福岡市博多区博多駅前一丁目21番28号
株式会社 長谷工コミュニティ九州
代表取締役 西田一彦

貸借対照表(平成22年3月31日現在)

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	171,600	流動負債	157,030
現金預金	87,810	営業未払金	75,000
営業未収入金	57,897	未払金	1,351
未成工事支出金	75	未払費用	43,306
貯蔵品	4,163	リース債務	8,173
立替金	348	未払法人税等	665
前払費用	6,422	未払消費税等	13,095
未収入金	3,433	預り金	1,165
連結法人税未収入金	5,452	前受収益	740
繰延税金資産	6,000	賞与引当金	13,535
固定資産	638,127	固定負債	402,543
有形固定資産	36,915	長期借入金	380,000
建物附属設備	6,314	リース債務	22,415
車両運搬具	0	入室保証金	129
工具器具備品	1,606		
リース資産	28,994	負債合計	559,574
無形固定資産	483,456	純 資 産 の 部	
のれん	483,456	株主資本	250,154
電話加入権	0	資本金	100,000
投資その他の資産	117,757	資本剰余金	155,916
出資金	1,960	資本準備金	100,000
長期差入保証金	22,797	資本剰余金	55,916
繰延税金資産	93,000	利益剰余金	△ 5,762
		その他利益剰余金	△ 5,762
		繰越利益剰余金	△ 5,762
		(当期純利益)	(61,145)
		純 資 産 合 計	250,154
資産合計	809,728	負債及び純資産合計	809,728

【 重要な会計方針 】

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

未成工事支出金

個別法による原価法

(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)

貯蔵品

先入先出法による原価法

2. 固定資産の減価償却方法

有形固定資産 (リース資産を除く)

定率法

但し、平成10年4月1日以降取得した建物 (建物附属設備を除く) については定額法を採用しております。

無形固定資産 (リース資産を除く)

定額法

のれんについては社内における効果継続期間 (10年) に基づく定額法によっております。

リース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。なお、所有権移転外ファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が企業会計基準第13号「リース取引に関する会計基準」の適用初年度開始前のリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

3. 引当金の計上基準

賞与引当金

従業員に対する賞与の支給に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。

4. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理方法

消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。

5. 連結納税制度を適用しております。